

2022年12月期 第1四半期決算 説明資料



1

2022年12月 第1四半期ハイライト

連結PL：サマリー



単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2021年	2022年	対前年
	第1四半期	第1四半期	
売上高	3,229	3,171	△2%
売上総利益	1,287	420	△67%
販売費及び一般管理費	804	925	+15%
営業利益	483	△ 504	△204%
経常利益	373	△ 883	△336%
EBITDA	927	547	△41%
親会社株主に帰属する 当期純利益	267	△ 609	△328%

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

©2022 Renewable Japan Co.,Ltd.

連結PL：事業別



単位：百万円 (単位未満切り捨て)		2021年 第1四半期	2022年 第1四半期	対前年
フロー	売上高	1,118	121	△89%
	売上総利益	806	71	△91%
ストック	売電事業等			
	売上高	1,681	2,544	+51%
	売上総利益	182	41	△77%
	O&M事業			
	売上高	283	371	+31%
	売上総利益	151	172	+14%
	AM事業			
	売上高	146	134	△8%
	売上総利益	146	134	△8%
ストック	売上高	2,111	3,050	+44%
	売上総利益	480	348	△27%
合計	売上高	3,229	3,171	△2%
	売上総利益	1,287	420	△67%

連結PL：主な変化要因



単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2021年 第1四半期	2022年 第1四半期	差異
売上高	3,229	3,171	△ 58
売上総利益	1,287	420	△ 866
販売費及び一般管理費	804	925	+ 121
営業利益	483	△ 504	△ 988
経常利益	373	△ 883	△ 1,256
EBITDA	927	547	△ 379
親会社株主に帰属する当期純利益	267	△ 609	△ 876

主な差異要因【売上高】

- ◆ 売電事業：稼働済みIPP増加により+666百万円
(前年同期比保有稼働案件：+81MW)
- ◆ O&M事業：受注案件増加により+88百万円
(前年同期比受注案件：+319MW)
- ◆ 発電所売却：売却案件の減少により△653百万円(今期売却なし)
- ◆ 開発業務：開発報酬の減少により△434百万円
- ◆ EPC等工事請負：修繕工事等受注により+63百万円

主な差異要因【売上総利益】

- ◆ 売電事業：雪等の影響による発電量低下により△173百万円
- ◆ O&M事業：受注案件増加により+20百万円
- ◆ 発電所売却：売却案件の減少により△366百万円
- ◆ 開発業務：開発報酬の減少により△409百万円
- ◆ EPC等工事請負：修繕工事等受注により+13百万円

主な差異要因【販売費及び一般管理費】

- ◆ 人件費：人員増等に伴い+87百万円
(前年同期比従業員数：+31名)
- ◆ 減価償却費等：赤芝水力発電所取得による償却費等の増加に伴い+34百万円
- ◆ 支払手数料等：コンサルフィーや人材エージェントの削減等により △22百万円

連結BS：サマリー



単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2021年 期末	2022年 第1四半期	対前期末比
現預金	18,162	13,607	△25%
棚卸資産 ※1	78,686	81,068	+ 3%
その他資産	22,917	22,719	△1%
資産合計	119,766	117,395	△2%
有利子負債（リコース）	46,310	43,691	△6%
有利子負債（ノンリコース）	53,094	54,571	+ 3%
その他負債	6,263	5,206	△17%
負債合計	105,668	103,469	△2%
自己資本	10,630	10,559	△1%
非支配株主持分	3,467	3,366	△3%
純資産合計	14,097	13,926	△1%
負債純資産合計	119,766	117,395	△2%
自己資本比率 ※2	8.9%	9.0%	+ 0.1%
ノンリコースを除く自己資本比率 ※3	16.8%	17.8%	+ 0.9%

※1：棚卸資産＝営業投資有価証券＋販売用発電所＋仕掛販売用発電所＋未成工事支出金

※2：自己資本比率＝自己資本／総資産

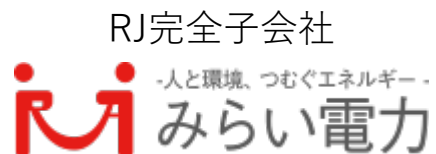
※3：ノンリコースを除く自己資本比率＝自己資本／（総資産－非支配株主持分－有利子負債（ノンリコース））

小売電気事業の撤退



昨今の小売電気事業：電力卸売価格の高騰など、大きなリスクを伴う

昨年から準備していた小売電気事業撤退を実施も、
小売免許はリニューアル・ジャパンで引継ぎ



一般的な小売電気事業については、
グループ全体として縮小撤退する方針

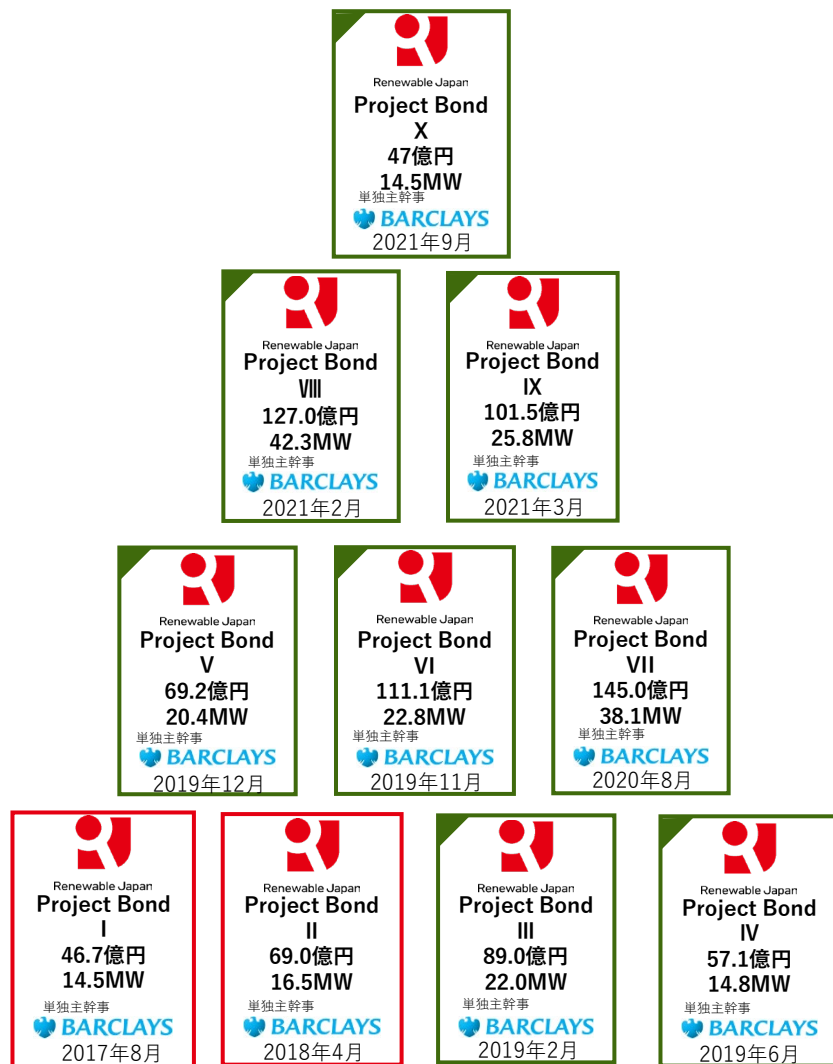
再生可能エネルギー発電事業と
一体で活用



プロジェクトボンドの発行



RJのプロジェクトボンド発行実績



2017年4月-2022年3月

プロジェクトボンド発行シェア第**1**位
11件 902億円 (34%)

グリーンボンド格付 (R&I)

GA 1 (最上位の評価)

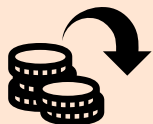
2022年1月
グリーンボンドXI
40億円
(四日市山田)

■ : 格付投資情報センター (R&I) よりプロジェクトボンド評価を獲得したプロジェクトボンド

O&M事業：案件受託規模の拡大



1 内製化の推進



- ・ 草刈り
- ・ 年次点検



受注力UP

コスト削減

2 一気通貫の技術力



- ・ EPC（電気工事）
- ・ メンテナンス



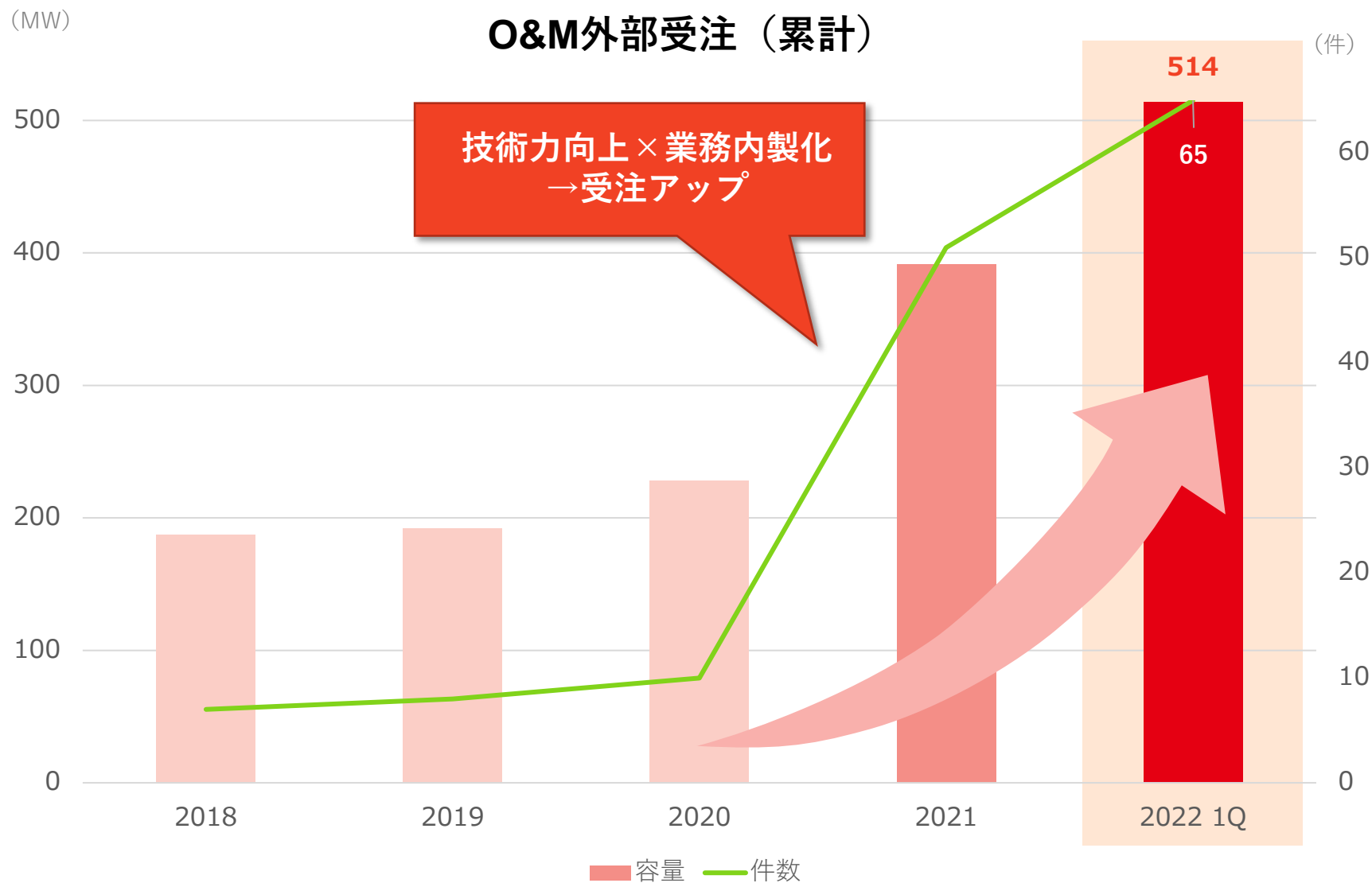
信頼力UP

ワンストップ
対応

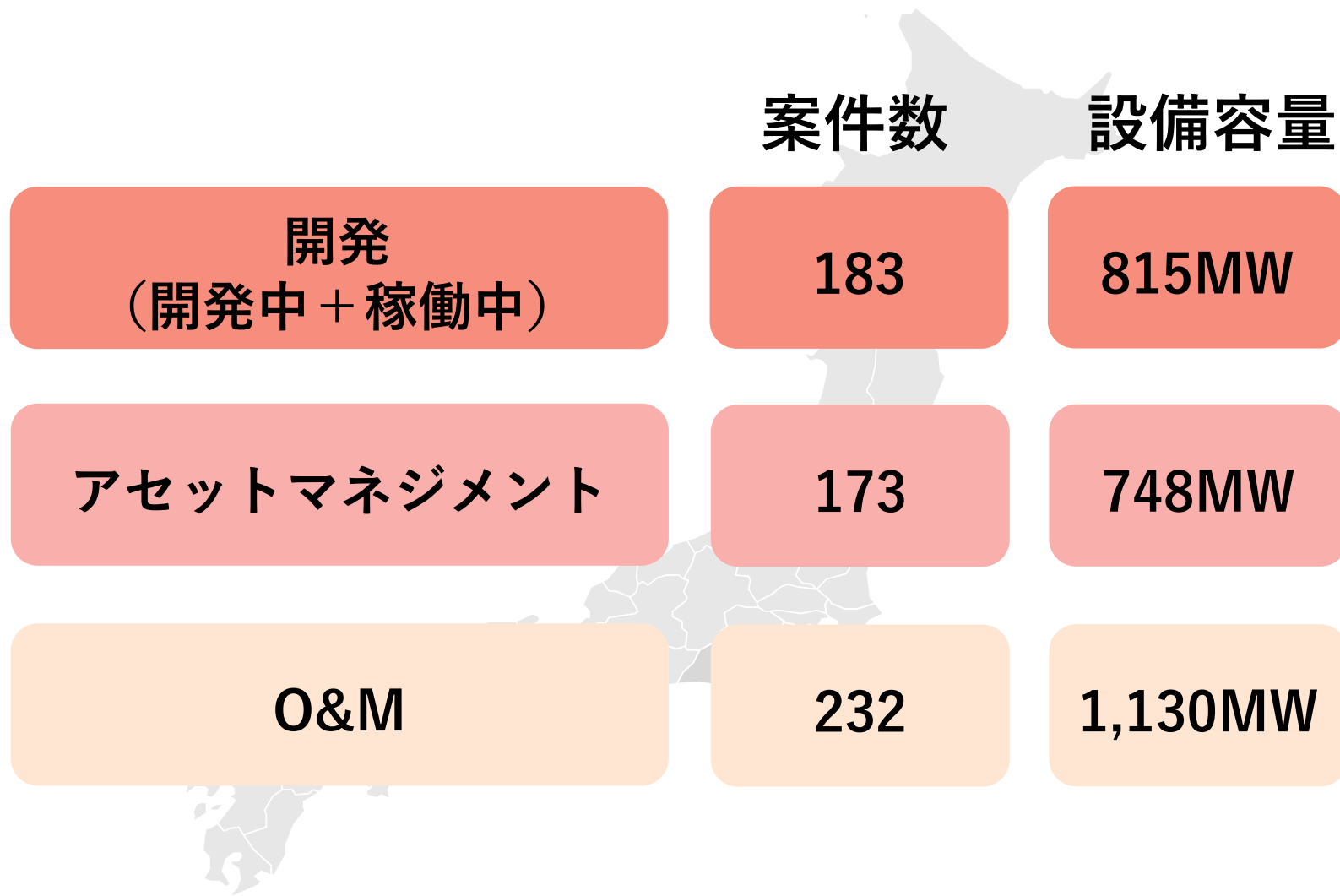
2022年3月末

1,130MWを達成

O&M事業：外部受注案件規模の拡大



開発・AM・O&M 実績（累計）



※開発実績は、当社が開発または取得した案件の累計となります。

※アセットマネジメント実績、O&M実績は、自社及び他社からの受託案件の累計となります。

2022年3月31日時点

※件数は原則ID毎で計上

2

Appendix

連結PL：サマリー（2020年12月期）



単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2020年				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
売上高	3,043	2,891	14,212	2,128	22,276
売上総利益	747	1,140	2,855	24	4,768
販売費及び一般管理費	682	744	772	895	3,094
営業利益	64	396	2,083	△ 871	1,673
経常利益	△ 153	152	1,805	△ 1,072	731
EBITDA	376	807	3,155	△ 1,235	3,103
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 102	78	1,146	△ 659	462

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

©2022 Renewable Japan Co.,Ltd.

連結PL：事業別（2020年12月期）



単位：百万円 (単位未満切り捨て)		2020年				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
フロー	売上高	1,346	311	11,816	360	13,834
	売上総利益	411	309	2,364	△ 225	2,859
売電事業等	売上高	1,438	2,281	2,044	1,335	7,100
	売上総利益	172	660	280	△ 18	1,095
O&M事業	売上高	166	206	233	314	921
	売上総利益	71	79	92	150	394
AM事業	売上高	91	91	118	117	419
	売上総利益	91	91	118	117	419
ストック	売上高	1,696	2,580	2,396	1,768	8,441
	売上総利益	335	831	490	250	1,908
合計	売上高	3,043	2,891	14,212	2,128	22,276
	売上総利益	747	1,140	2,855	24	4,768

連結PL：サマリー（2021年12月期）



単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2021年				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
売上高	3,229	3,807	4,380	4,532	15,950
売上総利益	1,287	1,381	1,651	1,683	6,004
販売費及び一般管理費	804	919	888	1,162	3,774
営業利益	483	462	763	520	2,229
経常利益	373	115	395	106	990
EBITDA	927	1,050	2,248	440	4,667
親会社株主に帰属する 当期純利益	267	47	251	△ 36	529

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

©2022 Renewable Japan Co.,Ltd.

連結PL：事業別（2021年12月期）



単位：百万円 (単位未満切り捨て)		2021年				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
フロー	売上高	1,118	165	814	1,625	3,723
	売上総利益	806	44	810	1,310	2,972
売電事業等	売上高	1,681	3,230	3,155	2,442	10,510
	売上総利益	182	1,055	567	81	1,887
O&M事業	売上高	283	297	291	338	1,210
	売上総利益	151	166	154	165	637
AM事業	売上高	146	114	119	125	506
	売上総利益	146	114	119	125	506
ストック	売上高	2,111	3,642	3,566	2,906	12,226
	売上総利益	480	1,336	841	372	3,031
合計	売上高	3,229	3,807	4,380	4,532	15,950
	売上総利益	1,287	1,381	1,651	1,683	6,004

連結PL：サマリー（2022年12月期・計画）



2022年2月14日発表の計画値より変更なし

単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2022年				
	第1四半期 (計画)	第2四半期 (計画)	第3四半期 (計画)	第4四半期 (計画)	通期 (計画)
売上高	3,458	4,666	4,794	5,880	18,800
売上総利益	802	1,942	1,447	2,606	6,800
販売費及び一般管理費	966	972	979	982	3,900
営業利益	△ 164	970	468	1,624	2,900
経常利益	△ 535	607	83	1,244	1,400
EBITDA	796	1,943	1,716	3,147	7,603
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 396	206	△ 120	910	600

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

連結PL：事業別（2022年12月期・計画）



2022年2月14日発表の計画値より変更なし

単位：百万円 (単位未満切り捨て)		2022年				
		第1四半期 (計画)	第2四半期 (計画)	第3四半期 (計画)	第4四半期 (計画)	通期 (計画)
フロー	売上高	75	215	-	2,048	2,338
	売上総利益	75	215	-	2,048	2,338
売電事業等	売上高	2,938	3,976	4,262	3,282	14,459
	売上総利益	452	1,399	1,068	157	3,077
O&M事業	売上高	316	348	370	415	1,450
	売上総利益	146	201	217	266	831
AM事業	売上高	128	126	161	135	552
	売上総利益	128	126	161	135	552
ストック	売上高	3,383	4,450	4,794	3,832	16,461
	売上総利益	727	1,727	1,447	558	4,461
合計	売上高	3,458	4,666	4,794	5,880	18,800
	売上総利益	802	1,942	1,447	2,606	6,800

2022年第1四半期連結PL：対計画



単位：百万円 (単位未満切り捨て)	2022年	2022年	対計画
	第1四半期 (計画)	第1四半期 (実績)	
売上高	3,458	3,171	△8%
売上総利益	802	420	△48%
販売費及び一般管理費	966	925	△4%
営業利益	△ 164	△ 504	△207%
経常利益	△ 535	△ 883	△65%
EBITDA	796	547	△31%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 396	△ 609	△53%

※EBITDA=経常利益+支払利息+支払手数料+減価償却費+のれん償却額+その他償却（EBITDAは監査又は四半期レビュー対象外）

2022年第1四半期連結PL（事業別）：対計画



単位：百万円 (単位未満切り捨て)		2022年 第1四半期 (計画)	2022年 第1四半期 (実績)	対計画
フロー	売上高	75	121	+62%
	売上総利益	75	71	△4%
売電事業等 O&M事業 AM事業	売上高	2,938	2,544	△13%
	売上総利益	452	41	△91%
	売上高	316	371	+18%
	売上総利益	146	172	+17%
	売上高	128	134	+5%
	売上総利益	128	134	+5%
ストック	売上高	3,383	3,050	△10%
	売上総利益	727	348	△52%
合計	売上高	3,458	3,171	△8%
	売上総利益	802	420	△48%

稼働済案件1/2



No	電源種別	発電所所在地	ネット設備容量 (MW)	設備容量 (MW)	売電単価 (円/kWh)	商業運転開始	RJ持分割合
1	太陽光	新潟県阿賀野市	22.9	44.9	36	2021年12月	51%
2	太陽光	岐阜県多治見市	22.7	22.7	40	2021年4月	100%
3	太陽光	北海道登別市	22.0	22.0	40	2019年11月	100%
4	太陽光	青森県八戸市	14.7	14.7	36	2021年9月	100%
5	太陽光	三重県四日市市	10.4	10.4	36	2020年12月	100%
6	太陽光（低圧バルク）	全国各地	8.2	20.5	18	2022年1月	40%
7	水力	山形県小国町	5.7	6.0	※1	1990年6月	95%
8	水力	山形県小国町	4.9	5.2	※1	1954年9月	95%
9	太陽光	宮城県気仙沼市	3.8	31.7	32	2020年10月	12%
10	太陽光	千葉県千葉市	3.7	3.7	32	2019年11月	100%
11	太陽光	福島県西郷村	3.0	25.1	36	2021年6月	12%
12	太陽光	三重県津市	2.7	2.7	36	2014年2月	100%
13	太陽光	宮城県気仙沼市	2.5	21.1	32	2020年10月	12%
14	太陽光	宮城県加美町	2.4	2.4	36	2018年10月	100%
15	太陽光	岩手県一関市	2.2	2.2	36	2016年10月	100%
16	太陽光	北海道七飯町	2.0	2.0	36	2020年3月	100%
17	太陽光	三重県鳥羽市	1.9	16.5	32	2018年12月	12%
18	太陽光	静岡県函南町	1.8	1.8	40	2018年10月	100%
19	太陽光	三重県鳥羽市	1.8	13.2	27	2019年12月	14%
20	太陽光	茨城県笠間市	1.8	1.8	36	2017年3月	100%
21	太陽光	埼玉県上尾市	1.8	1.8	18	2021年9月	100%
22	太陽光	岩手県一関市	1.6	2.6	36	2018年6月	62%

※太陽光の設備容量及びネット設備容量はDC（パネル）容量であり、小数点第2位以下は切り捨てにしています。

※ネット設備容量は、設備容量にRJ持分割合を乗じたものです。

※1Non-FIT契約

※2022年3月31日時点での状況を記載

稼働済案件2/2



No	電源種別	発電所所在地	ネット設備容量 (MW)	設備容量 (MW)	売電単価 (円/kWh)	商業運転開始	RJ持分割合
23	太陽光	岩手県一関市	1.6	2.6	36	2018年10月	62%
24	太陽光	広島県神石高原町	1.5	1.5	40	2013年12月	100%
25	太陽光	鹿児島県南九州市	1.4	1.4	40	2014年5月	100%
26	太陽光	福島県二本松市	1.4	1.4	32	2020年1月	100%
27	太陽光	岡山県備前市	1.4	1.4	12.88	2021年5月	100%
28	太陽光	静岡県伊豆の国市	1.3	11.3	36	2017年9月	12%
29	太陽光	茨城県行方市	1.3	1.3	40	2013年9月	100%
30	太陽光	長野県松本市	1.3	1.3	32	2019年10月	100%
31	太陽光	千葉県大網白里市	1.2	1.2	21	2019年3月	100%
32	太陽光	福島県猪苗代町	1.2	1.2	36	2017年9月	100%
33	太陽光	三重県津市	1.2	1.2	36	2014年9月	100%
34	太陽光	茨城県鉾田市	1.2	1.2	32	2017年3月	100%
35	太陽光	広島県廿日市市	1.1	1.1	18	2021年12月	100%
36	太陽光	鹿児島県曾於市	1.1	1.1	40	2015年6月	100%
37	太陽光	埼玉県上尾市	1.0	1.0	18	2021年8月	100%
38	太陽光	鹿児島県志布志市	1.0	1.0	40	2013年12月	100%
39	太陽光	宮城県栗原市	0.9	7.5	32	2020年2月	12%
40	太陽光	埼玉県熊谷市	0.7	0.7	18	2020年8月	100%
41	太陽光	千葉県酒々井町	0.5	0.5	32	2016年5月	100%
42	太陽光	鹿児島県南九州市	0.5	25.7	36	2020年7月	2%
43	太陽光	京都府南丹市	0.4	14.5	32	2019年11月	3%
44	小風力	北海道松前町等	0.3	0.3	55	2018年11月	100%
合計			169.8	357.2			

※太陽光の設備容量及びネット設備容量はDC（パネル）容量であり、小数点第2位以下は切り捨てにしています。

※ネット設備容量は、設備容量にRJ持分割合を乗じたものです。

※2022年3月31日時点での状況を記載

開発中案件



No	電源種別	発電所所在地	ネット設備容量 (MW)	設備容量 (MW)	売電単価 (円/kWh)	商業運転開始 (計画)	RJ持分割合
1	太陽光	岩手県	42.3	42.3	32	2022年5月	100%
2	太陽光	岩手県	15.0	15.0	36	2022年5月	100%
3	太陽光	千葉県	1.6	1.6	36	2023年2月	100%
4	太陽光	千葉県	1.1	1.1	32	2023年2月	100%
5	太陽光	栃木県	1.2	1.2	40	2023年5月	100%
6	太陽光	埼玉県	2.6	2.6	21	2023年11月	100%
7	太陽光	兵庫県	5.4	5.4	11.88	2023年12月	100%
8	太陽光	福島県	25.4	25.4	24	2025年1月	100%
9	太陽光	宮崎県	14.9	14.9	36	2025年6月	100%
10	風力	三重県	25.2	25.2	22	2026年2月	100%
		合計	135.1	135.1			

※2022年3月31日時点での状況を記載

【その他の開発中案件】

上記表記載の案件の他に、事業認定取得済み・その他許認可取得中の開発案件として、太陽光37MW相当（DC（パネル）容量）及び陸上風力67MW相当 があります。

※太陽光の設備容量及びネット設備容量はDC（パネル）容量であり、小数点第2位以下は切り捨てにしています。

※ネット設備容量は、設備容量にRJ持分割合を乗じたものです。

※開発中案件の設備容量は今後変動する可能性があります。また、何らかの理由により、開発そのものを取りやめる可能性もあります。

※開発中案件の商業運転開始（計画）は、目標とするスケジュールを示したものであり、記載されたスケジュール通りに進捗することを保証するものではありません。実際には様々な要因により商業運転が遅延又は実現しない可能性があります。



すべての人をエネルギーの主人公に。





Renewable Japan